

現場説明書（技術的事項）

工事名称 福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事

1 現場の状況

工事場所は、福山市御幸町大字中津原1685番地1に位置し、十九軒屋御幸幹線に接しています。

本施設は、工事期間中も通常通り業務を行っています。

2 別途工事

電気設備工事、給排水衛生設備工事

3 留意事項

【共通事項】

- (1) 工事に当たっては、騒音、粉塵、振動、汚染排水等により、職員、関係者及び第三者に迷惑のかからないよう十分配慮してください。
- (2) 工事期間中も本施設を使用しているため、工事関係者はもとより、職員、関係者及び第三者への安全確保に必要な対策を講じてください。
- (3) 工事車両等の乗り入れ及び駐車位置は、監督員及び施設管理者と事前に協議を行ってください。
- (4) 資材の搬入、搬出時にはシート等でカバーするなど、土砂・木片等が飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等のないように注意してください。
- (5) 工事に係る留意事項は、協力業者、資材納入業者等にも指導を徹底してください。
- (6) 工事現場内の資機材の保管等については、受注者において十分な管理を行い、各工種・工程における廃材・ごみ等についても、受注者の責任において遅滞なく処理してください。
- (7) 実施工程表は、契約後14日以内に提出し承諾を受けてください。また、施工関係書についても速やかに提出し、承諾を受けてください。
- (8) 工事により周囲の建物や工作物に汚損等が生じた場合は、監督員及び施設管理者に報告するとともに、受注者の責任で速やかに復旧してください。
- (9) はつり工事等施設使用に影響を及ぼす作業については、十分な騒音・粉塵対策を講じてください。
- (10) 特定建設資材は再資源化に努め、産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理してください。
- (11) 工事施工に必要な官公署への手続は、受注者の責任において速やかに行い、手続を行った場合は、速やかに報告してください。
- (12) 受注者は、地元企業、地場製品の活用に努めてください。
- (13) 受注者は、各種工事の職種を問わず、積極的に「技能士」適用に努めてください。


【特記事項】

- (1) 本施設の開所時間は、月曜日から金曜日の午前8時から午後4時45分です。作業はその間で行ってください。原則として土曜日・日曜日は作業を行うことはできません。
- (2) 施設内の作業動線には適切な養生を行ってください。

福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事

図 面 リ ス ト	
番号	図 面 名 称
A-00	表紙・図面リスト
A-01	建築改修特記仕様書 No-1
A-02	建築改修特記仕様書 No-2
A-03	建築改修特記仕様書 No-3
A-04	建築改修特記仕様書 No-4
A-05	建築改修特記仕様書 No-5
A-06	建築改修特記仕様書 No-6
A-07	建築改修特記仕様書 No-7
A-08	建築改修特記仕様書 No-8
A-09	建築改修特記仕様書 No-9
A-10	附近見取図・配置図
A-11	平面図、立面図
A-12	平面詳細図、仕上表、ユニットシャワー参考図
A-13	展開図

福山市建設局建築部営繕課					2026年 6月	
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	印

				<small>工事名称</small> 福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事		<small>図面No</small> 福山市建設局建築部営繕課	
		<small>図面名称</small> 表紙・図面リスト		<small>スケール</small> S=Non Scale		<small>発行年月</small> 2026年 6月	
						<small>図面No</small> A-00	

章	項目	特記事項
3	防水改修工事	調査範囲 [1.6.2][1.6.3] 調査方法 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 調査報告書(提出部数・2部)
	降雨等に対する養生方法(とい共)	※ 改修標準仕様書 3.1.3(5)(ア)~(ウ)による [3.1.3]
	改修工法の種類及び工程	防水改修工法 ※ 図示による [3.1.4]
	既存防水層の処理	既存保護層の撤去 [3.1.4][3.2.6] 既存防水層の撤去 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 立上り部等の既存防水層及び保護層の撤去
	既存下地の処理	既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ※ 図示による [3.2.6]
	アスファルト防水	POS工法及びPOSI工法(機械的固定工法)の既存防水層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置 ※ 改修標準仕様書 3.2.6(4)(ウ)(g)①~③による 設備機器架台、配管受部、バラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※ 監督職員と協議する ※ 図示による 新設防水層(屋根保護絶縁工法)の種類 [3.2.5][3.2.3~3.3.5] 改修工法 新設工法 断熱材 絶縁用シート P2A P1B P2A1 P1B1 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書 3.3.5及び表 3.3.6による ※ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※ R種 材料構成による区分 ※ R種 厚さ ()mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書 3.3.3及び表 3.3.4による ※ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※ R種 材料構成による区分 ※ R種 厚さ ()mm以上 押え金物の材質及び形状寸法 ※ アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度 平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ※ 水下 80mm以上 コンクリートの仕上りの平たんさの種類 (種) 床タイル張り ※ 水下 60mm以上 立上り部の保護方法 乾式保護材(乾式保護材の材料) コンクリート押え モルタル押え(屋内等) れんが押え (※ 図示による) れんがの材料 (※ JIS R 1250) 新設防水層(屋根露出工法)の種類 改修工法 新設工法 断熱材 仕上り塗料 高日射反射率防水 備考 M4C M30 P00 P001 M301 M401

章	項目	特記事項
	改質アスファルトルーフィングシート防水	改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書 3.3.8及び表 3.3.9による JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※ R種 材料構成による区分 ※ R種 厚さ ()mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書 3.3.8及び表 3.3.9による ※ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※ R種 材料構成による区分 ※ R種 厚さ ()mm以上 絶縁断熱工法のルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※ 図示による 絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 設置数量 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個) 屋内防水 防水層の種類 工法 種類 施工箇所 PIE E-1 P2E E-2 保護層 ※ 図示による E-1の行程3を行う部位 ※ 貯水槽、浴室等常時水に接する部位 屋上排水溝 ※ 図示による 新設防水層の種類 [3.2.5][3.4.2][3.4.3] 改修工法 新設工法 断熱材 仕上り塗料 高日射反射率防水 備考 M4AS M3AS POAS M3AS1 M4AS1 POAS1 改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書 3.4.1から表 3.4.3による ※ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※ R種 材料構成による区分 ※ R種 厚さ ()mm以上 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書 3.4.1から表 3.4.3による ※ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※ R種 材料構成による区分 ※ R種 厚さ ()mm以上 部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書 3.4.1から表 3.4.3による ※ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※ R種 材料構成による区分 ※ R種 厚さ ()mm以上 立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度 屋根露出防水断熱工法の断熱材の種類及び厚さ 種類 () 厚さ () 絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ 改質アスファルトシートの製造所の指定 設置数量 ※ 改質アスファルトシートの製造所の指定 (個) 絶縁断熱工法の防湿用シート 設置する 設置しない

章	項目	特記事項
	合成高分子系ルーフィングシート防水	新設防水層の種類 [3.2.5][3.5.2~3.5.4] 改修工法 新設工法 断熱材 仕上り塗料 高日射反射率防水 備考 S-F1 POS S4S S-M1 S-M2 S3S S-F1 S-F2 M4S S-M1 S-M2 POS1 S3S1 S4S1 M4S1 S1-F1 S1-F2 S1-M1 S1-M2 S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様 ※ 非歩行仕様 ※ 軽歩行仕様 S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルム 設置する 設置しない 屋内防水 防水層の種類 種類 施工箇所 保護層 平場のモルタル塗厚 立上り部の保護モルタル塗厚 S-C1 合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 改修標準仕様書 3.5.1から表 3.5.3による ※ JIS A 6008に基づく種類及び厚さ 種類 ※ mm以上 厚さ ※ mm以上 絶縁用シート及び可塑性移行防止用シート ※ 発泡ポリエチレンシート 固定金具の材質及び寸法形状 ※ 厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの 接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ ルーフィングシートの製造所の仕様 (個) 設置数量 ※ ルーフィングシートの製造所の仕様 (個) 接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材の目地処理 行う (※ 図示による) プレキャストコンクリート部材の隅部増張り(種別S-F1、S1-F1の場合) 行う (※ 図示による) 行わない 機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※ 図示による 新設防水層(ウレタンゴム系塗膜防水)の種類 [3.2.5][3.6.2][3.6.3] 改修工法 新設工法 断熱材 仕上り塗料 高日射反射率防水 備考 X-1 X-2 X-1H X-2H L4X ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ 主材料の製造所の仕様 設置数量 ※ 主材料の製造所の仕様 (個)

章	項目	特記事項
	シーリング	新設防水層(ゴムアスファルト系塗膜防水)の種類 改修工法 新設工法 断熱材 工数及び各工法の使用量 備考 PIY P2Y シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.2.3][3.7.7.8] シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表 3.7.1による 施工箇所 シーリング材の種類(記号) 仕上げを行わない施工箇所 ※ 図示による シーリング材の目地寸法 ※ 図示による 接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ※ 引張接着性試験 ※ ひも状接着性試験 とい といその他の材質 ※ 図示による とい受金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 ※ 改修標準仕様書表 3.8.2による ※ 図示による 多雪地域 ※ 図示による 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※ 図示による 鋼管製といの防露巻き ※ 改修標準仕様書表 3.8.4による ルーフトレンドレンの種類及び呼び 種類 呼び 施工箇所 ろく屋根用たて形1型 ねじ込み式 ろく屋根用横形1型 ねじ込み式 バルコニー中継用 ねじ込み式 バルコニー用 ねじ込み式 差し込み式 たてとい受金物の取付け ※ 図示による ルーフトレンドレンの取付け ※ 水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する アルミニウム製 種類 [3.9.2][3.9.3] 押出形材形 (押出250形 押出300形 押出350形) 板材折曲げ形 (オープン形式 シール形式) 本体幅 ()mm 板厚 (※ 2.0mm mm) 表面処理 種別 ()種 色合等 標準色 () 特注色 () 既存受金物等の撤去 行う (範囲 ※ 図示による) 行わない 下地補修の工法 ※ 図示による 板材折曲げ形の受金物の取付方法 ※ 図示による 受金物の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※ 図示による
	工事名称	福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事
	図面名称	建築改修工事特記仕様書 No-2
	縮尺率	A1=100% A2= 71% A3= 50%
	図面No	A-02
	設計	福山市建設局建築部営繕課 2026年 6月

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項						
1	アルミニウム製 製建具	性能値等 [5.2.2~5]	2	鋼製建具	性能値等 [5.4.2~6]	3	木製建具	建具材の加工、組立時の含水率 [5.7.2~4]	4	自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 [5.9.2]						
		<p>耐風圧性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>気密性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>水密性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>外部に面する建具の種類 (建具符号・建具表による)</p> <ul style="list-style-type: none"> A種 (建具符号・建具表による) B種 (建具符号・建具表による) C種 (建具符号・建具表による) <p>枠の見込み寸法 (建具表による)</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1</p> <p>ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種類 ・ BB-1 ・ BB-2 (改修標準仕様書表5.2.2)</p> <p>着色 ・ 標準色 ・ 特注色</p> <p>屋内の建具 種類 ・ BC-1 ・ BC-2 (改修標準仕様書表5.2.2)</p> <p>着色 ・ 標準色 ・ 特注色</p> <p>結露水の処理方法 ・ 水貯め式 ・ 排水式</p> <p>工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示による</p>			<p>簡易気密型ドアセット ・ 適用する (建具符号・建具表による)</p> <p>・ 適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>耐震ドア 面内変形追随性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1</p> <p>ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>点検口</p> <p>形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※ 改修標準仕様書表5.4.2による mm 使用箇所 ()</p> <p>標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※ 建具表による</p>			<p>・ 普通合板 表面の樹種 ・ 板面の品質 (※ 広葉樹 1等) 接着の程度 (※ 1類 ・ 2類)</p> <p>・ 天然木化粧合板 樹種名 () 接着の程度 (※ 1類 ・ 2類)</p> <p>・ 特殊加工化粧合板 化粧加工の方法 ※ プリント 接着の程度 (※ 1類 ・ 2類)</p> <p>・ MDF 表面の状態による区分 () 曲げ強さによる区分 () 耐水性による区分 () 難燃性による区分 ()</p> <p>表面板の厚さ ※ 表5.7.6による</p> <p>・ かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※ 36mm ・ 建具表による</p> <p>・ ふすま 張りの種別 (・ I型 ・ II型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度</p> <p>縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタングライヤー塗装)</p> <p>見込み寸法 ※ 19.5mm ・ 建具表による</p> <p>・ 戸ぶすま 表面板の仕上 ・ 建具表による</p> <p>見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による</p> <p>・ 紙張り障子 見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ E☆☆☆☆</p> <p>枠くつずりの材料 ・ 建具表による</p> <p>定規縁 (引戸) の召合せかまち ・ いんろう付き</p>			<p>性能値等 [5.9.3]</p> <p>※ 改修標準仕様書表5.9.3による (防錆 ・ 適用する ・ 適用しない)</p> <p>以下による</p> <p>放射線無線周波数電磁界耐性 ()</p> <p>耐電圧 ()</p> <p>防錆 ()</p> <p>防滴 ()</p> <p>電源 ()</p> <p>引き戸検出装置の種類は改修標準仕様書表5.9.4により、適用箇所は建具表による</p> <p>タッチスイッチの種類 ・ 無線式タッチスイッチ ・ 光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房スイッチの種類 ・ 大型押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ</p> <p>凍結防止措置 ・ 行う ・ 行わない</p>						
網戸等	[5.2.3][5.3.3]	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 防虫網</td> <td>※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製</td> <td>※ 0.25mm以上</td> <td>※ 16~18メッシュ</td> </tr> <tr> <td>・ 防鳥網</td> <td>ステンレス(SUS304)線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </tbody> </table>	種類	材質	線径	網目	・ 防虫網	※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製	※ 0.25mm以上	※ 16~18メッシュ	・ 防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm	鋼製軽量建具 性能値等 [5.5.2~6]	建具用金物 [5.8.2~3]	自重シャッター シャッターの種類 [5.11.2]
種類	材質	線径	網目														
・ 防虫網	※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製	※ 0.25mm以上	※ 16~18メッシュ														
・ 防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm														
2	樹脂製建具	性能値等 [5.3.2~5]	ステンレス製建具	性能値等 [5.6.2~5]	鍵	マスターキー [5.8.4]	軽量シャッター	閉鎖方式の種類 [5.12.2~4]									
		<p>耐風圧性の等級 ()</p> <p>気密性の等級 ()</p> <p>水密性の等級 ()</p> <p>外部に面する建具の種類 (建具符号・建具表による)</p> <ul style="list-style-type: none"> A種 (建具符号・建具表による) B種 (建具符号・建具表による) C種 (建具符号・建具表による) <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (T-1 ・ T-2) (建具符号・建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 (H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8) (建具符号・建具表による)</p> <p>外部に面する建具の日射熱取得性の等級</p> <p>枠の見込み寸法 ・ 建具表による</p> <p>材料 ガラス ※ 複層ガラス</p> <p>ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面色 ・ 標準色 ・ 特注色</p> <p>工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示による</p>		<p>簡易気密型ドアセット ・ 適用する (建具符号・建具表による)</p> <p>・ 適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 ()</p> <p>耐震ドア 面内変形追随性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※ SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1</p> <p>ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面仕上げ ※ HL ・ 鏡面仕上げ</p> <p>工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ</p>		<p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※ 改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による</p> <p>金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 改修標準仕様書表5.8.2による ・ 建具表による</p> <p>樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 改修標準仕様書表5.8.3による ・ 建具表による</p> <p>木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 改修標準仕様書表5.8.4による ・ 建具表による</p> <p>木製建具に使用する戸車及びレール ※ 改修標準仕様書表5.8.5による ・ 建具表による</p> <p>鍵り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ・ 建具表による</p>		<p>シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防塵シャッター</p> <p>外壁開口部に設ける自重シャッターの耐風圧強度 () Pa</p> <p>開閉方式の種類 ※ 電動式 (手動併用) ・ 手動式</p> <p>安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 設置箇所 (・ 図示)</p> <p>電動式シャッターの障害物感知装置 設置箇所 (・ 図示)</p> <p>屋内用防火シャッター若しくは防塵シャッターの危害防止装置 (※ 危害防止装置・既設シャッターに改修により取り付ける可動座板式) 設置箇所 (・ 図示)</p> <p>管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない</p> <p>スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・ JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板) ・ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板)</p> <p>めっきの付着量 ※ Z12又はF12</p>									
工事名称 福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事	図面名称 建築改修工事特記仕様書 No-4	縮尺率 A1=100% A2= 71% A3= 50%	図面No A-04														



福山市建設局建築部営繕課
設計
2026年 6月

章	項目	特記事項
1	オーバーヘッドドア	[5.13.2、3] セクション材料による区分 ※ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ 耐風圧性能の区分 ・ 50 ・ 75 ・ 100 ・ 125 開閉方式による区分 ※ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式 収納形式による区分 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形 ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板 電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置設置箇所 (・ 図示)
	ガラス	[3.7] [5.14.2~4] フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ・ 建具表による ・ 型板ガラスの厚さによる種類 ・ 建具表による ・ 網入り板ガラス及び網入り板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ・ 建具表による ・ 合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びにガラスの合計厚さ、特性による種類 ・ 建具表による ・ 強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類、厚さの呼びによる種類及び特性による種類 ・ 建具表による ・ 熱線吸収ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類及び性能による種類 ・ 建具表による ・ 複層ガラス 材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、複層ガラスの厚さ、断熱性による区分、日射取得性、日射遮蔽性による区分及び封入気体の種類 ・ 建具表による ・ 熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類、日射遮蔽性による種類 ・ 建具表による ・ 倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・ 建具表による ・ ガラスの留め材及び溝の大きさ 建具の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ (mm) アルミニウム製 ・ シーリング材 ・ グレイジングガスケット ※ 建具の製造所の仕様による ・ 図示による 鋼製及び鋼製軽量 ・ シーリング材 ※ 建具の製造所の仕様による ・ 図示による ステンレス製 ・ シーリング材 ※ 建具の製造所の仕様による ・ 図示による 樹脂製 ・ グレイジングガスケット ※ 建具の製造所の仕様による ・ 図示による 小口加工の仕上げの程度 ()
	ガラスブロック	[5.14.5] 表面形状 呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 目地幅 (mm) 平積み 曲面積み 伸縮調整 目地の位置 防火性能 ・ 160×160 ・ 95 ・ 200×200 ・ 95
	壁用金属種及び補強材・形状	・ 図示による 力骨 材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) 寸法 ※ 径5.5mm 形状 ※ はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色 (・ 白 ・ グレー) シーリングの種類 (・ SR-1 ・ PS-1) 金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 寸法 ・ 図示による 形状 ・ 図示による 目地部の横力骨の納まり ※ ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示による 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による

章	項目	特記事項
6	改修範囲	[6.1.3] 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○ 図示による 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※ 壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・ 図示による 既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ※ 既存のまま ・ 図示による
	既存床の撤去及び下地補修	[6.2.2] ビニル床シート等の撤去 ※ 仕上げのみ (接着剤とも) ・ 下地モルタルとも (・ 図示による ・ 撤去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目置工法 改修後の床の清掃範囲 ※ 図示による ○ 倉庫、男子更衣室、脱衣室、女子更衣室、廊下
	既存壁の撤去及び下地補修	[6.3.2] 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※ 改修標準仕様書 4.3.10によるモルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の措置 ※ 図示による)
	表面仕上げ (木下地)	[6.5.1] 見え掛り面の表面仕上げ ※ プレーナー加工 (施工箇所:) ・ 超自動機械かなん (施工箇所:) ・ サンダー (施工箇所:)
	施工一般 (木下地)	[6.5.2] 材料のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆又は改修標準仕様書 6.5.2 (1) (ウ) (b) による
	製材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 1083-5に基づく下地用製材 施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 ※ 2級 ※ A種 ・ B種
	製材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 1083-2に基づく造作用製材 施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 見え掛り面 ※ 上小節 ※ A種 ・ B種 見え掛り面以外 ※ 小節以上 ※ A種 ・ B種
	製材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 1083-6に基づく広葉樹製材 施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 ※ 1等 ※ 10%以下 ・ A種 ・ B種
	造作用集成材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 1152に基づく造作用集成材 (品名) 施工箇所 品名 樹種名 寸法 (mm) 見付け材面の (面数) 見付け材面の品質 ・ 造作用集成材 ※ 1等 ・ 造作用集成材 (塗装) 1等 ※ 2等 ・ 造作用集成材 () 1等
	造作用集成材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 1152に基づく化粧ばり造作用集成材 施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面の (面数) 見付け材面の品質 含水率 化粧薄板: ※ 1等 芯材: ※ 2等
造作用集成材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 1152以外の化粧ばり造作用集成材 施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面の品質 含水率 化粧薄板: ※ 15%以下 芯材: ・	
造作用集成材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 1152以外の化粧ばり造作用集成材 施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面の品質 含水率 化粧薄板: ※ 15%以下 芯材: ・	

章	項目	特記事項
7	造作用単板積層材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 0701に基づく造作用単板積層材 施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の品質 (表面の化粧加工) 防虫処理 ・ 造作用単板積層材 ・ 造作用単板積層材 (未仕上げ) ・ 有り ・ 天然木化粧加工 ・ 塗装加工 ・ 無し ・ 1等 ・ 2等 ・ 3等
	造作用単板積層材 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 0701以外の造作用単板積層材 施工箇所 寸法 (mm) 表面の品質 (表面の化粧加工) 含水率 防虫処理 ・ 有り (加工・天然木化粧加工・塗装加工) ※ 14%以下 ・ 無し (等級・1等・2等・3等) ・ 行わない
	直交集成板 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 3079Iに基づく直交集成板 施工箇所 品名 強度等級 (曲げ性能) 種別 接着性能 (使用環境) 樹種名 寸法 (mm) ・ 異等級構成直交集成板 ・ 同一等級構成直交集成板 ・ A ・ B ・ C
	普通合板 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 0233Iに基づく普通合板 (品名) 施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 板面の品質 単板の樹種名 防虫処理 ※ 5.5 ※ 1類 広葉樹 ※ 2等以上 ・ 1等 ・ 2類 針葉樹 ※ C-D以上 ※ C-D以上 ・ 行わない
	構造用合板 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 0233Iに基づく構造用合板 (品名) 施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 等級 板面の品質 単板の樹種名 保存処理 防虫処理 強度等級 ※ 12 (下記) ※ 2級以上 ※ C-D以上 ・ 1級 ・ 行わない () ・ 指定しない
	化粧合板 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 0233Iに基づく化粧ばり構造用合板 (品名) 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 防虫処理 常時湿潤状態となる場所での使用 ※ 特類 ・ 行わない その他の場合 ※ 1類以上 ・
	天然木化粧合板 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 0233Iに基づく天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理 ・ 1類 ・ 2類 ・ 行わない
	特殊加工化粧合板 (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 0233Iに基づく特殊加工化粧合板 (品名) 施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 表面性能 単板の樹種名 化粧加工の方法 防虫処理 ・ 1類 ・ 2類 ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装 ・ 行わない
	パーティクルボード (木下地)	[6.5.2] ・ JIS A 5908Iに基づくパーティクルボード 施工箇所 種類 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 厚さ (mm) 難燃性 ※ 13タイプ ・ Mタイプ ・ Pタイプ ※ 15
	構造用パネル (木下地)	[6.5.2] ・ JAS 0360Iに基づく構造用パネル (品名) 施工箇所 厚さ (mm)
MDF (木下地)	[6.5.2] ・ JIS A 5905Iに基づくMDF 施工箇所 厚さ (mm) 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 難燃性による区分	

章	項目	特記事項
8	接合具等 (木下地)	[6.5.3] 造作材の化粧面の釘打ち (木下地) ※ 隠し釘打ち ・ 釘埋め木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭隠し 諸金物の形状、寸法及び材質 かすがい ※ 改修標準仕様書 6.5.3に示す程度の市販品 ・ 産金 ※ 改修標準仕様書 6.5.4に示す程度の市販品 ・ 箱金物及び短冊金物 ※ 改修標準仕様書 6.5.5に示す程度の市販品 ・
	接着剤 (木下地)	[6.5.3.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ ・
	防腐・防蟻処理 (木下地)	[6.5.5] ・ 工場における薬剤の加圧注入等 ・ 改修標準仕様書 6.5.5 (1) (a) ①による加圧注入 適用部材 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ 薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理 適用部材 処理の方法 薬剤の種類 ※ 薬剤の製造所の仕様による ・ ・
	不燃処理木材等 (木下地)	[6.5.5] ・ 不燃材料処理木材等の適用 不燃材料 適用部位 () 準不燃材料 適用部位 () 難燃材料 適用部位 ()
	内部間仕切軸組及び床組 (木下地)	[6.5.6] ・ 間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※ 杉又は松 ・ 床組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※ 杉又は松
	窓、出入口その他 (木下地)	[6.5.7] ・ 窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※ 吊元種、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉
	床板張り (木下地)	[6.5.8] ・ 縁甲板及び上がりがまに用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※ ひのき
	壁及び天井下地 (木下地)	[6.5.9] ・ 壁及び天井下地に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※ 杉または松
	軽量鉄骨天井下地	[6.6.2~4] 野縁等の種類 屋外 ※ 25形 ・ 19形 屋内 ※ 19形 ・ 25形 屋外の形式及び寸法 野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ・ 図示による 周辺部の幅からの間隔 ・ 図示による 野縁の間隔 ・ 図示による 既存の埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない あと施工アンカーの確認試験 ・ 行う (試験箇所数 ※ 屋内の場合、当該階において3箇所 かし所) (確認強度 ※ 吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m ² 以内の天井の場合は400N程度 N) ・ 行わない ・ 吊りボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 ※ 図示による) ・ 天井のふところ高が3.0mを超える場合 (補強方法 ※ 図示による) ・ 天井の下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 ※ 図示による) (補強方法 ※ 図示による) ・ 屋外の軒、ピロティ等の天井における耐風圧性を考慮した補強 (補強箇所 ※ 図示による) (補強方法 ※ 図示による)
	工事名称	福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事
図面名称	建築改修工事特記仕様書 No-5	
縮尺率	図面No	
設計	福山市建設局建築部営繕課 2026年 6月	
	A1=100% A2= 71% A3= 50%	A-05

章	項目	特記事項																																
○	軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナの種類 ※ 改修標準仕様書表 6.7.1 によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ○ 図示による スタッドの高さが 5.0m を超える場合 ※ 図示による 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※ 改修標準仕様書 6.7.4 (5) による ○ 図示による																																
○	ビニル床シート	材料 [6.8.2~3] <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ FS</td> <td>○ 無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物</td> <td>※ 2.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 接合部の処理 ※ 熱溶接工法 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆	種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考	※ FS	○ 無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物	※ 2.0																									
種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考																															
※ FS	○ 無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物	※ 2.0																																
・	ビニル床タイル	[6.8.2] <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ KT (コホシヨウ床タイル)</td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>※ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ TT (単層ビニル床タイル)</td> <td>・</td> <td>・ 450×450</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td> <td>・</td> <td>・ 500×500</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA (置敷きビニル床タイル)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOB (薄型置敷きビニル床タイル)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆	種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考	※ KT (コホシヨウ床タイル)	・ 無地	・ 300×300	※ 2.0		・ TT (単層ビニル床タイル)	・	・ 450×450	・		・ FT (複層ビニル床タイル)	・	・ 500×500	・		・ FOA (置敷きビニル床タイル)	・	・	・		・ FOB (薄型置敷きビニル床タイル)	・	・	・			
種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考																														
※ KT (コホシヨウ床タイル)	・ 無地	・ 300×300	※ 2.0																															
・ TT (単層ビニル床タイル)	・	・ 450×450	・																															
・ FT (複層ビニル床タイル)	・	・ 500×500	・																															
・ FOA (置敷きビニル床タイル)	・	・	・																															
・ FOB (薄型置敷きビニル床タイル)	・	・	・																															
・	特殊機能床材	[6.8.2] <table border="1"> <thead> <tr> <th>シート・タイルの種類</th> <th>種類</th> <th>性能</th> <th>厚さ、寸法、形状 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 帯電防止床シート</td> <td></td> <td></td> <td>厚さ:</td> </tr> <tr> <td>・ 帯電防止床タイル</td> <td></td> <td></td> <td>寸法: 厚さ:</td> </tr> <tr> <td>・ 視覚障害者用の床タイル</td> <td></td> <td></td> <td>形状:</td> </tr> <tr> <td>・ 耐動荷重性床シート</td> <td></td> <td></td> <td>厚さ:</td> </tr> <tr> <td>・ 防汚性床シート</td> <td></td> <td></td> <td>厚さ:</td> </tr> <tr> <td>・ 防汚性床タイル</td> <td></td> <td></td> <td>寸法: 厚さ:</td> </tr> </tbody> </table>	シート・タイルの種類	種類	性能	厚さ、寸法、形状 (mm)	・ 帯電防止床シート			厚さ:	・ 帯電防止床タイル			寸法: 厚さ:	・ 視覚障害者用の床タイル			形状:	・ 耐動荷重性床シート			厚さ:	・ 防汚性床シート			厚さ:	・ 防汚性床タイル			寸法: 厚さ:				
シート・タイルの種類	種類	性能	厚さ、寸法、形状 (mm)																															
・ 帯電防止床シート			厚さ:																															
・ 帯電防止床タイル			寸法: 厚さ:																															
・ 視覚障害者用の床タイル			形状:																															
・ 耐動荷重性床シート			厚さ:																															
・ 防汚性床シート			厚さ:																															
・ 防汚性床タイル			寸法: 厚さ:																															
○	ビニル幅木	材質の種類 [6.8.2] ○ 軟質 ・ 硬質 高さ (mm) ※ 60 ○ 75 ・ 100 厚さ (mm) ※ 1.5 以上																																
・	ゴム床タイル	[6.8.2] 種類 ・ 単層品 ・ 積層品 色柄 () 厚さ (mm) 寸法 (mm) () 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆																																
○	接着剤	接着剤の主成分による区分と施工箇所 [6.8.2] ビニル床シート及びビニル床タイル ※ 改修標準仕様書表 6.8.1 による 施工箇所の下地が、セメント系下地及び木質系下地以外の場合 施工箇所 () 主成分による区分 () ゴム床タイル ※ 改修標準仕様書表 6.8.2 による 施工箇所の下地が、セメント系下地及び木質系下地以外の場合 施工箇所 () 主成分による区分 ()																																
・	カーペット敷き	・ 織じゅうたん [6.9.2~3] <table border="1"> <thead> <tr> <th>織り方</th> <th>バイル形状</th> <th>帯電性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ウィルトンカーペット</td> <td>・ カットバイル</td> <td>・ 適用する</td> </tr> <tr> <td>・ フェイストウフェイスカーペット</td> <td>・ ループバイル</td> <td>・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td>・ アキスミンスターカーペット</td> <td>・ カット/ループバイル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 色柄 ※ 模様のない無地 無地の織りじゅうたんの種類 (バイル糸の種類等) ・ A種 ・ B種 ・ C種 織じゅうたんの接合方法 ※ ヒートボンド工法 ・ つづり織い ・ タフテッドカーペット <table border="1"> <thead> <tr> <th>バイル形状</th> <th>バイル長さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ カットバイル</td> <td>・ 5~7</td> <td>・ 全面接着工法</td> <td>・ 適用する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ループバイル</td> <td>・ 4~6</td> <td>・ グリッパー工法</td> <td>・ 適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カット、ループ併用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆	織り方	バイル形状	帯電性	・ ウィルトンカーペット	・ カットバイル	・ 適用する	・ フェイストウフェイスカーペット	・ ループバイル	・ 適用しない	・ アキスミンスターカーペット	・ カット/ループバイル		バイル形状	バイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考	・ カットバイル	・ 5~7	・ 全面接着工法	・ 適用する		・ ループバイル	・ 4~6	・ グリッパー工法	・ 適用しない		・ カット、ループ併用	・	・	・	
織り方	バイル形状	帯電性																																
・ ウィルトンカーペット	・ カットバイル	・ 適用する																																
・ フェイストウフェイスカーペット	・ ループバイル	・ 適用しない																																
・ アキスミンスターカーペット	・ カット/ループバイル																																	
バイル形状	バイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考																														
・ カットバイル	・ 5~7	・ 全面接着工法	・ 適用する																															
・ ループバイル	・ 4~6	・ グリッパー工法	・ 適用しない																															
・ カット、ループ併用	・	・	・																															

章	項目	特記事項																																				
・	タイルカーペット	バイルの形状 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>総厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ ループバイル</td> <td>※ 第一種 ・ 第二種</td> <td>※ 500×500</td> <td>※ 6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カットバイル</td> <td>※ 第一種 ・ 第二種</td> <td>※ 500×500</td> <td>※ 6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カット、ループ併用</td> <td>※ 第一種 ・ 第二種</td> <td>※ 500×500</td> <td>※ 6.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ タイルカーペットの敷き方 平場 ※ 市松敷き ・ 模様流し ・ 階段部分 ※ 模様流し ・ 市松敷き ・ 下敷き材 ※ 反毛フェルト (JIS L 3204) の第212号 呼び厚さ 8mm ・ 見切り、押え金物 材質 () 種類 () 形状等 ※ 図示による	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考	※ ループバイル	※ 第一種 ・ 第二種	※ 500×500	※ 6.5		・ カットバイル	※ 第一種 ・ 第二種	※ 500×500	※ 6.5		・ カット、ループ併用	※ 第一種 ・ 第二種	※ 500×500	※ 6.5																	
種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考																																		
※ ループバイル	※ 第一種 ・ 第二種	※ 500×500	※ 6.5																																			
・ カットバイル	※ 第一種 ・ 第二種	※ 500×500	※ 6.5																																			
・ カット、ループ併用	※ 第一種 ・ 第二種	※ 500×500	※ 6.5																																			
・	合成樹脂塗床	[6.10.2~3] 塗床材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・ 厚膜型薄塗材 エポキシ樹脂系塗床材</td> <td></td> <td>・ 薄膜流しのペ工法 ・ 厚膜流しのペ工法 ・ 樹脂砂工法</td> <td>・ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・ 薄膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※ 平滑仕上げ</td> </tr> </tbody> </table>	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類	・ 厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床材			※ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つや消し仕上げ	・ 厚膜型薄塗材 エポキシ樹脂系塗床材		・ 薄膜流しのペ工法 ・ 厚膜流しのペ工法 ・ 樹脂砂工法	・ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ	・ 薄膜型塗床材			※ 平滑仕上げ																				
種類	施工箇所	工法	仕上げの種類																																			
・ 厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床材			※ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つや消し仕上げ																																			
・ 厚膜型薄塗材 エポキシ樹脂系塗床材		・ 薄膜流しのペ工法 ・ 厚膜流しのペ工法 ・ 樹脂砂工法	・ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ																																			
・ 薄膜型塗床材			※ 平滑仕上げ																																			
・	フローリング張り	[6.11.2~6] フローリングのホルムアルデヒド放散量等 ※ 改修標準仕様書 6.11.2 (2) による 単層フローリング <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ、幅、長さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ フローリング ボード1等</td> <td>・ 釘留め工法 (根太張り)</td> <td>・</td> <td>※ 改修標準仕様書表 6.11.1 による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 釘留め工法 (直張り)</td> <td>・</td> <td>※ 改修標準仕様書表 6.11.3 による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 接着工法</td> <td>・</td> <td>※ 改修標準仕様書表 6.11.5 による</td> </tr> <tr> <td>・ フローリング ブロック1等</td> <td>・ 接着工法</td> <td>・</td> <td>厚さ ()、幅 () 長さ ()</td> </tr> </tbody> </table> 複合フローリング <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ、幅、長さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 複合フローリング (天然木化粧)</td> <td>・ 釘留め工法 (根太張り)</td> <td>・</td> <td>※ 改修標準仕様書表 6.11.2 による ・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 釘留め工法 (直張り)</td> <td>・</td> <td>※ 改修標準仕様書表 6.11.4 による ・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 接着工法</td> <td>・</td> <td>※ 改修標準仕様書表 6.11.6 による ・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> </tbody> </table> 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 接着工法の場合の不陸緩和材 ※ 合成樹脂発泡シート 現場塗装仕上げ ※ 改修標準仕様書表 6.11.6 による	種類	工法	樹種	厚さ、幅、長さ	・ フローリング ボード1等	・ 釘留め工法 (根太張り)	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.1 による		・ 釘留め工法 (直張り)	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.3 による		・ 接着工法	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.5 による	・ フローリング ブロック1等	・ 接着工法	・	厚さ ()、幅 () 長さ ()	種類	工法	樹種	厚さ、幅、長さ	・ 複合フローリング (天然木化粧)	・ 釘留め工法 (根太張り)	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.2 による ・ A種 ・ B種 ・ C種		・ 釘留め工法 (直張り)	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.4 による ・ A種 ・ B種 ・ C種		・ 接着工法	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.6 による ・ A種 ・ B種 ・ C種
種類	工法	樹種	厚さ、幅、長さ																																			
・ フローリング ボード1等	・ 釘留め工法 (根太張り)	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.1 による																																			
	・ 釘留め工法 (直張り)	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.3 による																																			
	・ 接着工法	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.5 による																																			
・ フローリング ブロック1等	・ 接着工法	・	厚さ ()、幅 () 長さ ()																																			
種類	工法	樹種	厚さ、幅、長さ																																			
・ 複合フローリング (天然木化粧)	・ 釘留め工法 (根太張り)	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.2 による ・ A種 ・ B種 ・ C種																																			
	・ 釘留め工法 (直張り)	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.4 による ・ A種 ・ B種 ・ C種																																			
	・ 接着工法	・	※ 改修標準仕様書表 6.11.6 による ・ A種 ・ B種 ・ C種																																			
・	畳敷き	[6.12.2] 種類 ・ A種 (畳表: ・ JS (特等麻糸) ・ J1 (1等麻糸)) ・ B種 ・ C種 (畳床: ・ PS-C20 ・ PS-C25 ・ PS-C30) ・ D種 (畳床: ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N) ・ 衝撃緩和型畳 (畳表: ・ C1 ・ C2)																																				

章	項目	特記事項																																																																														
○	せっこうボード、 その他のボード 及び合板張り	[6.13.2~3] せっこうボード、その他ボード <table border="1"> <thead> <tr> <th>規格名称</th> <th>種類</th> <th>厚さ (mm) 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木質系 セメント板</td> <td>・ 木毛セメント板 ・ 硬質 (HM) ・ 中質 (MM) ・ 普通 (NW) ・ 木片セメント板 ・ 硬質 (HF) ・ 普通 (NF)</td> <td>※ 図示による ・ 15 ・ 20 ・ 25 ※ 図示による ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 30</td> </tr> <tr> <td>繊維強化 セメント板</td> <td>・ けい酸カルシウム板 (タイプ2) 普通ボード 0.8FK</td> <td>※ 図示による ・ 6 ・ 8</td> </tr> <tr> <td>火山性ガラス 質複層板 (VSボード)</td> <td>・ 火山性ガラス質複層板</td> <td>※ 図示による</td> </tr> <tr> <td>繊維板</td> <td>・ ミディアムデンシティ ファイバーボード (MDF) ・ ハードボード ・ スタンダードボード (無処理) ・ 素地ハードボード ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 内装用化粧ハードボード (DI) ・ テンパーボード (処理) ・ 素地ハードボード ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 外装用化粧ハードボード (DE)</td> <td>※ 図示による ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12 ※ 図示による ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7</td> </tr> <tr> <td>パーティクル ボード</td> <td>・ 単板張りパーティクルボード ・ 無研磨板 (VN) ・ 研磨板 (VS) ・ 化粧パーティクルボード ・ 単板オーバーレイ (DV) ・ プラスティックオーバーレイ (DO) ・ 塗装 (DC)</td> <td>※ 図示による ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ※ 図示による ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)</td> </tr> <tr> <td>吸音材料</td> <td>・ ロックウール化粧吸音板 (DR) ・ フラットタイプ ・ 凹凸タイプ ・ ロックウール吸音ボード (1号) ・ グラスウール吸音ボード (32K)</td> <td>・ 9 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 15 (不燃) ※ 図示による ・ 25 ・ 25 (ガラスクロス包)</td> </tr> <tr> <td>せっこう ボード製品</td> <td>○ せっこうボード (GB-R) ・ シンク/せっこうボード (GB-S) ・ 強化せっこうボード (GB-F) ・ 化粧せっこうボード (GB-D) ・ せっこうラスボード (GB-L) ・ 不燃積層せっこうボード (GB-NC) ・ 化粧なし (下地張り用) ・ 化粧あり (トラバーチン模様)</td> <td>○ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ 12.5 (・ 不燃 ・ 準不燃) ・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ トラバーチン模様 9.5 (準不燃) ・ 9.5 ・ 9.5 (不燃)</td> </tr> </tbody> </table> MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 表面への化粧張り等の加工 ※ 図示による 合板 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ (mm) 等</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 普通合板 品名: 単板の樹種名: 板面の品質:</td> <td>※ 5.5 ・ 図示による</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 天然木化粧合板 化粧板の単板の樹種名: 品名: 接着の程度: 単板の樹種名: 化粧加工の方法 ・ オールイ ・ プリット ・ 塗装</td> <td>※ 図示による</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> </tbody> </table> 合板のホルムアルデヒド放散量 ※ 改修標準仕様書 6.13.2 (3) (イ) の (a) ~ (d) のいずれか 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 天井のボード類 (ロックウール吸音板を除く) の重ね張りを行う場合 ※ 図示による 合板類の張付け ・ A種 ・ B種 せっこうボードの目地工法等 目地工法の種類 ※ 仕上表による 突付け工法及び目直し工法のエッジの種類 ○ ペベルエッジ ・ スクエアエッジ ホルムアルデヒド放散量 [6.14.2~3] ※ F☆☆☆☆ 壁紙の種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="5">壁紙の種類</th> <th rowspan="2">防火性能</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>塩化ビニル</th> <th>アクリル</th> <th>無機質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ モルタル及びプラスター面の素地ごしらえの種類 ※ B種 ・ A種 コンクリート面の素地ごしらえの種類 ※ B種 ・ A種 せっこうボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種類 ※ B種 ・ A種	規格名称	種類	厚さ (mm) 等	木質系 セメント板	・ 木毛セメント板 ・ 硬質 (HM) ・ 中質 (MM) ・ 普通 (NW) ・ 木片セメント板 ・ 硬質 (HF) ・ 普通 (NF)	※ 図示による ・ 15 ・ 20 ・ 25 ※ 図示による ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 30	繊維強化 セメント板	・ けい酸カルシウム板 (タイプ2) 普通ボード 0.8FK	※ 図示による ・ 6 ・ 8	火山性ガラス 質複層板 (VSボード)	・ 火山性ガラス質複層板	※ 図示による	繊維板	・ ミディアムデンシティ ファイバーボード (MDF) ・ ハードボード ・ スタンダードボード (無処理) ・ 素地ハードボード ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 内装用化粧ハードボード (DI) ・ テンパーボード (処理) ・ 素地ハードボード ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 外装用化粧ハードボード (DE)	※ 図示による ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12 ※ 図示による ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7	パーティクル ボード	・ 単板張りパーティクルボード ・ 無研磨板 (VN) ・ 研磨板 (VS) ・ 化粧パーティクルボード ・ 単板オーバーレイ (DV) ・ プラスティックオーバーレイ (DO) ・ 塗装 (DC)	※ 図示による ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ※ 図示による ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)	吸音材料	・ ロックウール化粧吸音板 (DR) ・ フラットタイプ ・ 凹凸タイプ ・ ロックウール吸音ボード (1号) ・ グラスウール吸音ボード (32K)	・ 9 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 15 (不燃) ※ 図示による ・ 25 ・ 25 (ガラスクロス包)	せっこう ボード製品	○ せっこうボード (GB-R) ・ シンク/せっこうボード (GB-S) ・ 強化せっこうボード (GB-F) ・ 化粧せっこうボード (GB-D) ・ せっこうラスボード (GB-L) ・ 不燃積層せっこうボード (GB-NC) ・ 化粧なし (下地張り用) ・ 化粧あり (トラバーチン模様)	○ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ 12.5 (・ 不燃 ・ 準不燃) ・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ トラバーチン模様 9.5 (準不燃) ・ 9.5 ・ 9.5 (不燃)	種類	厚さ (mm) 等	防虫処理	・ 普通合板 品名: 単板の樹種名: 板面の品質:	※ 5.5 ・ 図示による	・ 行う ・ 行わない	・ 天然木化粧合板 化粧板の単板の樹種名: 品名: 接着の程度: 単板の樹種名: 化粧加工の方法 ・ オールイ ・ プリット ・ 塗装	※ 図示による	・ 行う ・ 行わない	施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備考	紙	繊維	塩化ビニル	アクリル	無機質		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃			・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃			・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃			・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃	
規格名称	種類	厚さ (mm) 等																																																																														
木質系 セメント板	・ 木毛セメント板 ・ 硬質 (HM) ・ 中質 (MM) ・ 普通 (NW) ・ 木片セメント板 ・ 硬質 (HF) ・ 普通 (NF)	※ 図示による ・ 15 ・ 20 ・ 25 ※ 図示による ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 30																																																																														
繊維強化 セメント板	・ けい酸カルシウム板 (タイプ2) 普通ボード 0.8FK	※ 図示による ・ 6 ・ 8																																																																														
火山性ガラス 質複層板 (VSボード)	・ 火山性ガラス質複層板	※ 図示による																																																																														
繊維板	・ ミディアムデンシティ ファイバーボード (MDF) ・ ハードボード ・ スタンダードボード (無処理) ・ 素地ハードボード ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 内装用化粧ハードボード (DI) ・ テンパーボード (処理) ・ 素地ハードボード ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 外装用化粧ハードボード (DE)	※ 図示による ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12 ※ 図示による ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7																																																																														
パーティクル ボード	・ 単板張りパーティクルボード ・ 無研磨板 (VN) ・ 研磨板 (VS) ・ 化粧パーティクルボード ・ 単板オーバーレイ (DV) ・ プラスティックオーバーレイ (DO) ・ 塗装 (DC)	※ 図示による ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ※ 図示による ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)																																																																														
吸音材料	・ ロックウール化粧吸音板 (DR) ・ フラットタイプ ・ 凹凸タイプ ・ ロックウール吸音ボード (1号) ・ グラスウール吸音ボード (32K)	・ 9 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 15 (不燃) ※ 図示による ・ 25 ・ 25 (ガラスクロス包)																																																																														
せっこう ボード製品	○ せっこうボード (GB-R) ・ シンク/せっこうボード (GB-S) ・ 強化せっこうボード (GB-F) ・ 化粧せっこうボード (GB-D) ・ せっこうラスボード (GB-L) ・ 不燃積層せっこうボード (GB-NC) ・ 化粧なし (下地張り用) ・ 化粧あり (トラバーチン模様)	○ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ 12.5 (・ 不燃 ・ 準不燃) ・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ トラバーチン模様 9.5 (準不燃) ・ 9.5 ・ 9.5 (不燃)																																																																														
種類	厚さ (mm) 等	防虫処理																																																																														
・ 普通合板 品名: 単板の樹種名: 板面の品質:	※ 5.5 ・ 図示による	・ 行う ・ 行わない																																																																														
・ 天然木化粧合板 化粧板の単板の樹種名: 品名: 接着の程度: 単板の樹種名: 化粧加工の方法 ・ オールイ ・ プリット ・ 塗装	※ 図示による	・ 行う ・ 行わない																																																																														
施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備考																																																																									
	紙	繊維	塩化ビニル	アクリル	無機質																																																																											
	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃																																																																										
	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃																																																																										
	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃																																																																										
	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃																																																																										

章	項目	特記事項																																																																																																																																																																
・	モルタル塗り	[6.15.3~6] モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所 () 形状 (※ 図示による) ・ 設けない 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ・ 床の目地 ・ 設ける 目地割り ※ 2 m程度 (最大目地間隔 ※ 3 m程度) ・ 目地の種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない																																																																																																																																																																
・	タイル張り	[6.16.2~4] 伸縮目地の位置 床タイル (※ 縦、横とも4m以内ごと ・ 図示による) 床タイル以外 (・ 図示による) 見本焼き ・ 行う (施工箇所:) ・ 行わない 試験張り ・ 行う (範囲、仕様等は図示による) ・ 行わない ・ セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り タイルの形状、寸法等 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状/寸法 (mm)</th> <th rowspan="2">再生材料の 適用</th> <th colspan="3">吸水率による区分</th> <th colspan="2">うわぐすり</th> <th colspan="2">役物</th> <th colspan="2">色</th> <th colspan="2">耐凍害性</th> <th colspan="2">耐汚</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>I類</th> <th>II類</th> <th>III類</th> <th>施す</th> <th>無</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>標準</th> <th>特注</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>り性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 標準的な曲がりの役物は一体成形とする 既調合モルタル (品質・性能、試験方法は別表による) モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、 混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 既調合目地材 (品質・性能、試験方法は別表による) 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地の下地調整の方法 () 壁タイル張りの工法 内装タイル ・ 密着張り ・ 改良圧着張 内装タイル以外のユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り ・ 有機系接着剤によるタイル (セラミックタイル) 張り タイルの形状、寸法等 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状/寸法 (mm)</th> <th rowspan="2">再生材料の 適用</th> <th colspan="3">吸水率による区分</th> <th colspan="2">うわぐすり</th> <th colspan="2">役物</th> <th colspan="2">色</th> <th colspan="2">耐凍害性</th> <th colspan="2">耐汚</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>I類</th> <th>II類</th> <th>III類</th> <th>施す</th> <th>無</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>標準</th> <th>特注</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>り性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 標準的な曲がりの役物は一体成形とする 内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆	施工箇所	形状/寸法 (mm)	再生材料の 適用	吸水率による区分			うわぐすり		役物		色		耐凍害性		耐汚		備考	I類	II類	III類	施す	無	有	無	標準	特注	有	無	り性				・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・					・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・					・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・		施工箇所	形状/寸法 (mm)	再生材料の 適用	吸水率による区分			うわぐすり		役物		色		耐凍害性		耐汚		備考	I類	II類	III類	施す	無	有	無	標準	特注	有	無	り性				・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・					・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・					・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
施工箇所	形状/寸法 (mm)	再生材料の 適用				吸水率による区分			うわぐすり		役物		色		耐凍害性		耐汚			備考																																																																																																																																														
			I類	II類	III類	施す	無	有	無	標準	特注	有	無	り性																																																																																																																																																				
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																			
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																			
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																			
施工箇所	形状/寸法 (mm)	再生材料の 適用	吸水率による区分			うわぐすり		役物		色		耐凍害性		耐汚		備考																																																																																																																																																		
			I類	II類	III類	施す	無	有	無	標準	特注	有	無	り性																																																																																																																																																				
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																			
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																			
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																			
・	セルフレベリ ング床塗り	[6.17.2、3] 塗厚 (mm) ・																																																																																																																																																																
7	○ 材料	[7.1.3] 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 防火材料 ※ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)																																																																																																																																																																
○	下地調整	[7.2.1] 塗替えR種の場合の既存塗膜の除去範囲 ○ 図示による [7.2.3~7.2.7] <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部</td> <td>※ RB種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ RB種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※ RB種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)</td> <td>※ RB種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プラスター面</td> <td>※ RB種</td> <td>・</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)、 ALCパネル面</td> <td>※ RB種</td> <td>・</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面、 コンクリート面 (DP)</td> <td>・ RA種 ・ RB種</td> <td>・</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及び その他ボード面</td> <td>※ RB種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修	塗替え		木部	※ RB種	・	—	鉄鋼面	※ RB種	・	—	亜鉛めっき鋼面	※ RB種	・	—	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※ RB種	・	—	モルタル、プラスター面	※ RB種	・	・ 行う ・ 行わない	コンクリート面 (DP以外)、 ALCパネル面	※ RB種	・	・ 行う ・ 行わない	押出成形セメント板面、 コンクリート面 (DP)	・ RA種 ・ RB種	・	・ 行う	せっこうボード面及び その他ボード面	※ RB種	・	—																																																																																																																										
下地面の種類	下地調整の種類			ひび割れ部の補修																																																																																																																																																														
	塗替え																																																																																																																																																																	
木部	※ RB種	・	—																																																																																																																																																															
鉄鋼面	※ RB種	・	—																																																																																																																																																															
亜鉛めっき鋼面	※ RB種	・	—																																																																																																																																																															
亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※ RB種	・	—																																																																																																																																																															
モルタル、プラスター面	※ RB種	・	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																															
コンクリート面 (DP以外)、 ALCパネル面	※ RB種	・	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																															
押出成形セメント板面、 コンクリート面 (DP)	・ RA種 ・ RB種	・	・ 行う																																																																																																																																																															
せっこうボード面及び その他ボード面	※ RB種	・	—																																																																																																																																																															
工事名称		福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事																																																																																																																																																																
図面名称		建築改修工事特記仕様書 No-6																																																																																																																																																																
縮尺率		図面No																																																																																																																																																																
A1=100% A2=71% A3=50%		A-06																																																																																																																																																																
福山市建設局建築部営繕課 設計		2026年 6月																																																																																																																																																																

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	
8-5	スタッド	種類等 [8. 2. 11] 呼び名 呼び長さ (mm) 適用箇所	8-6	鉄筋の加工及び組立 [8. 21. 6]	割製補強筋 形状 種類 呼び径、曲げ直径、ピッチ 図示による ()	8-8	既存部分の撤去等 [8. 24. 4]	既存仕上げ等の撤去 撤去範囲 図示による () 設備機器、配管等の撤去及び移設 図示による () 既存構造体の撤去 撤去範囲 図示による () はつり出した鉄筋及び鉄骨の位置 図示による ()	8-11	支承材及び減衰材の設置 [8. 26. 10]	防錆処理 図示による 支承材及び減衰材の設置位置の寸法許容差 図示による 鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の既存部分との取り合い部の割製補強筋 図示による	
	柱底均しモルタル	※ 無収縮モルタル [8. 2. 12]		コンクリートの打込み工法等 [8. 21. 8]	工法の種類 適用箇所 工法指定なし 全ての増設壁 図示による () 流込み工法 全ての増設壁 図示による () 圧入工法 全ての増設壁 図示による ()		材料 [8. 2. 13]	連続繊維の材料 炭素繊維 アラミド繊維 工法 引張強度 (含浸硬化後) () N/mm ² ヤング係数 (含浸硬化後) () N/mm ²		耐火被覆 [8. 26. 14]	支承材への耐火被覆の仕様 図示による ()	
	仮組	仮組を行う範囲 図示による () [8. 13. 10]		仕上げ [8. 21. 10]	増設壁設置後の仕上げ 図示による ()		下地処理 [8. 24. 6]	ひび割れ部改修範囲 図示による () 工法の種類 柱及び梁の隅角部の面取りの大きさ 図示による ()		検査 [8. 26. 15]	検査項目及び数量 図示による ()	
	溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験 [8. 15. 3]	試験の要領 図示による ()		8-6	既存部分の撤去等 [8. 22. 2]		既存仕上げ等の撤去 撤去範囲 図示による () 設備機器、配管等の撤去及び移設 図示による () 既存構造体の撤去 撤去範囲 図示による () はつり出した鉄筋及び鉄骨の位置 図示による ()	連続繊維補強材の強度試験 [8. 24. 6]		引張強度試験 ※ JIS A 1191 (コンクリート補強用FRPシートの引張試験方法) による 試験数量 図示による () 付着強度試験 ※ JIS A 6909 (建築用仕上塗材) による 試験数量 図示による ()	維持管理要領 [8. 26. 17]	維持管理要領に記載する項目 ※ 改修標準仕様書 8. 26. 17(2)の(ア)～(カ)による。 維持管理に必要な計測機器等の種類、仕様 図示による
	溶接接合 [8. 15. 4]	開先の形状 図示による ()		既存部分の処理 [8. 22. 3]	既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度 既存柱、梁面 打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を全体にわたってつける。 既存壁 打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を全体にわたってつける。		仕上げ [8. 24. 7]	補強後の仕上げ 図示による ()		既存部分の撤去等 [8. 27. 2]	既存仕上げ等の撤去 撤去範囲 図示による () 設備機器、配管等の撤去及び移設 図示による () 既存構造体の撤去 撤去範囲 図示による () はつり出した鉄筋及び鉄骨の位置 図示による () 既存鉄骨の撤去 撤去範囲 図示による () 既存鉄骨の位置 図示による ()	
	溶接部の試験 [8. 15. 7]	鋼製エンドタブの切断する部分 切断箇所 図示による () 鋼製エンドタブ、裏当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。 なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する 切断面の仕上げ ※ 改修標準仕様書 8. 15. 7(1)(カ)(b)による スカラップの形状 図示による () 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示による		8-7	既存部分の撤去等 [8. 22. 7]		割製補強筋 形状 種類 呼び径、曲げ直径、ピッチ 図示による	耐震スリットの方式、幅及び深さ [8. 25. 2]		方式 完全スリット 部分スリット 幅及び深さ 図示による () 設置箇所 図示による ()	既存部分の処理 [8. 27. 3]	既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度 既存柱、梁面 打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を全体にわたってつける。 既存壁 打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を全体にわたってつける。
	溶接部の試験 [8. 15. 12]	溶接部の外観試験 平12建令第1464号第二号に関する外観試験 試験の方法 「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル(鉄骨製作管理技術者登録機構)」3. 5. 2 受入検査による 抜き取り検査① ※ 抜き取り検査② JASS 6 付則6 [鉄骨精度検査基準]の付表3「溶接」に関する試験 試験の方法 JASS 6 10. 4 (受入検査) e. 溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。 ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の採取箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 工場溶接の場合 ※ 全数 工場現場溶接の場合 ※ 全数		8-9	既存部分の撤去等 [8. 22. 9]		ブレース設置後の仕上げ 図示による ()	耐震スリットの充填材の挿入及び周囲補修等 [8. 25. 2]		耐火材 使用箇所及び仕様 図示による () 遮音材 使用箇所及び仕様 図示による () 撤去部の補修 ※ 撤去材と同一材で補修	減衰材の設置 [8. 27. 6]	防錆処理 図示による 減衰材の設置位置の寸法許容差 図示による 鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の既存部分との取り合い部の割製補強筋 図示による
	錆止め塗装 [8. 17. 2]	塗料の範囲 耐火被覆材の接着する面の塗装範囲 図示による () 耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲 ※ 改修標準仕様書 8. 17. 2(1)による 図示による ()		8-10	既存部分の撤去等 [8. 23. 2]		既存仕上げ等の撤去 撤去範囲 図示による () 設備機器、配管等の撤去及び移設 図示による () 既存構造体の撤去 撤去範囲 図示による () はつり出した鉄筋及び鉄骨の位置 図示による ()	既存部分の撤去等 [8. 25. 2]		既存仕上げ等の撤去 撤去範囲 図示による ()	減衰材 (材料) [8. 27. 4]	減衰材の材質及び補元 図示による 性能確認試験の項目及び数量 図示による 製品検査における項目、内容、判定基準、検査頻度等 図示による
	耐火被覆 [8. 18. 3]	種類、材料、工法等 [8. 18. 2] [8. 18. 3] 種類 材料・工法 性能 (耐火時間) 適用箇所 (部位・部分) 耐火材吹付け 乾式吹付けロックウール 半乾式吹付けロックウール 湿式ロックウール 耐火板張り 繊維混入型イソカルシウム板 耐火材巻付け 高断熱ロックウール ラス張りモルタル塗り 耐火塗料		8-7	既存部分の撤去等 [8. 23. 2]		既存仕上げ等の撤去 撤去範囲 図示による () 設備機器、配管等の撤去及び移設 図示による () 既存構造体の撤去 撤去範囲 図示による () はつり出した鉄筋及び鉄骨の位置 図示による ()	既存部分の撤去等 [8. 25. 2]		既存仕上げ等の撤去 撤去範囲 図示による ()	減衰材の設置 [8. 27. 6]	防錆処理 図示による 減衰材の設置位置の寸法許容差 図示による 鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の既存部分との取り合い部の割製補強筋 図示による
	8-5	既存部分の撤去等 [8. 21. 2]		8-7	既存部分の撤去等 [8. 23. 2]		溶接金網巻き及び溶接用鋼板巻き工法 [8. 23. 5]	コンクリート及び構造体モルタルの打込み工法 工法の種類 適用箇所 工法指定なし 全ての増設壁 図示による () 流込み工法 全ての増設壁 図示による () 圧入工法 全ての増設壁 図示による ()		8-9	既存部分の撤去等 [8. 25. 2]	8-10
現場打鉄筋コンクリート造の増設工事	8-5	既存部分の撤去等 [8. 21. 2]	8-7	既存部分の撤去等 [8. 23. 2]	鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法 [8. 23. 6]	鋼板等の加工での柱頭及び柱脚の隙間の寸法 図示による ()	8-9	既存部分の撤去等 [8. 25. 2]	8-10	既存部分の撤去等 [8. 26. 6]	既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度 既存柱、梁面 打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を全体にわたってつける。 既存壁 打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を全体にわたってつける。	
8-5	既存部分の撤去等 [8. 21. 2]	8-7	既存部分の撤去等 [8. 23. 2]	8-7	既存部分の撤去等 [8. 23. 2]	8-9	既存部分の撤去等 [8. 25. 2]	8-10	既存部分の撤去等 [8. 26. 7]	支承材、減衰材の材質及び補元 図示による 性能確認試験の項目及び数量 図示による 製品検査における項目、内容、判定基準、検査頻度等 図示による		

工事名称
福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事

図面名称
建築改修工事特記仕様書 No-8

縮尺率
A1=100%
A2= 71%
A3= 50%


図面No
A-08

福山市建設局建築部営繕課
設計
2026年 6月

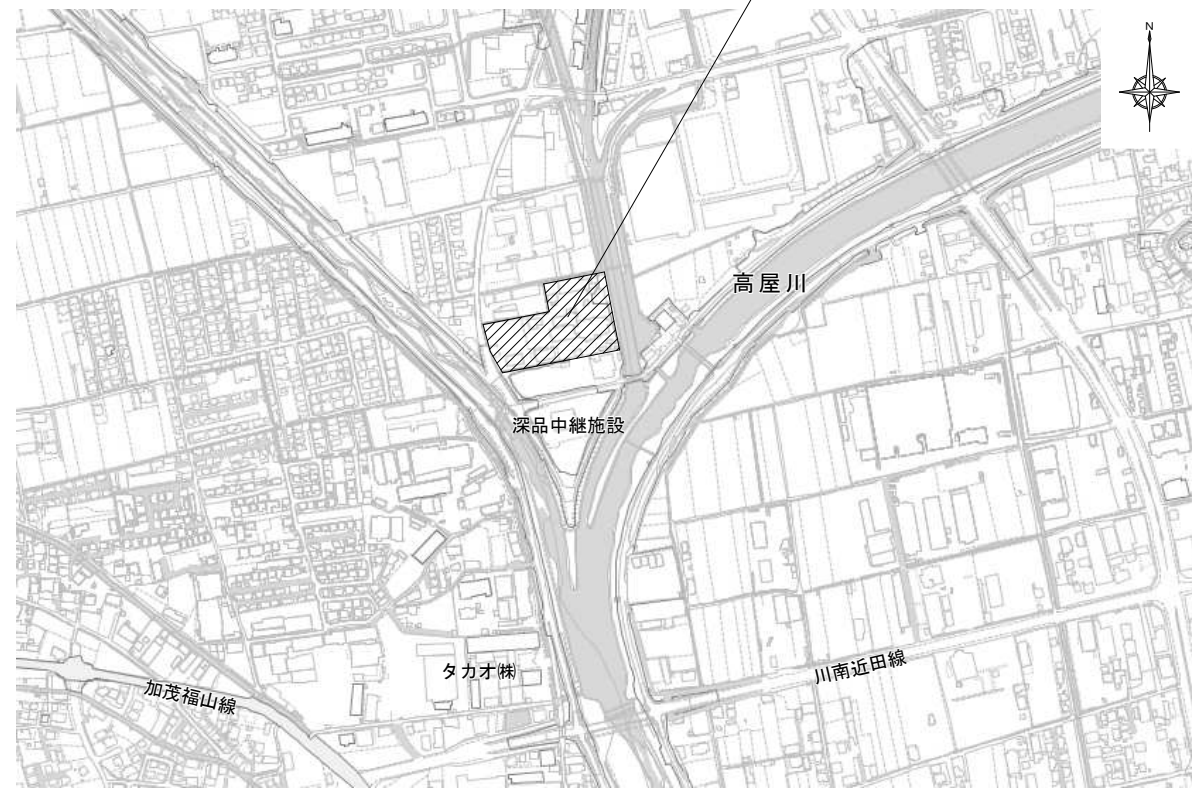
章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																												
8-12 耐震改修工事(土壌改良工事)	既存杭の撤去等	撤去範囲及び撤去方法 ・ 図示による () 既存杭の杭頭部等の処理 ・ 図示による () 既存杭の補強 ・ 図示による () 既存杭の健全性を確認する試験 ・ 図示による ()	[8.28.2]	9 環境配慮改修工事	石綿含有建材の除去工事	<ul style="list-style-type: none"> 石綿含有建材除去後の仕上げ工事 図示による 石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点 <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数																	[9.1.1]	10 断熱・防露改修工事	断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	<ul style="list-style-type: none"> 種類 厚さ(mm) フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 	[9.3.2]	11 断熱材現場発泡工法	断熱材現場発泡工法	<ul style="list-style-type: none"> 断熱材の種類 A種1 A種1H 吹付け厚さ(mm) 25 30 	[9.3.3]	12 断熱材後張り工法	断熱材後張り工法	<ul style="list-style-type: none"> 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ(mm) 断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル 材質 厚さ (mm) フェノールフォーム断熱材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 断熱材に直接ボードの張り付けを行う場合の張付け工法 () 断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネルを使用する場合の工法 () 	[9.3.4]
	測定名称	測定時期	測定場所		測定箇所数																																		
	埋戻し及び盛土	材料及び工法 ・ 材料 () ・ 工法 () ※ 改修標準仕様書表 8.28.1による ・ A種 適用場所() ・ B種 適用場所() ・ C種 適用場所() 土質() 受渡場所() ・ D種 適用場所() 建設発生土の処理 ※ 構外搬出適切処理 ・ 構内指定場所に堆積 ・ 構内指定場所に敷き均し	[8.28.3]		石綿含有建材の処理	<ul style="list-style-type: none"> 石綿含有吹付け材の除去 (石綿含有保温材等を切断又は破砕して除去する場合を含む) 除去対象範囲 図示による 除去工法 ※ 改修標準仕様書 9.1.3 (2) (ア)による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 埋立処分(管理型最終処分場) 中間処理(溶融施設は無害化処理施設) 	[9.1.3]	屋上緑化改修工事	材料	<ul style="list-style-type: none"> 芝及び地被類の種類等 ※ 図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示による 	[9.4.2]	建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法	<ul style="list-style-type: none"> 図示による 	[9.4.3]																									
	試験及び報告書	試験杭の位置、本数及び寸法並びに施工方法 ・ 図示による () ・ 杭の載荷試験方法 ・ 図示による 試験杭の位置、本数及び載荷荷重 ・ 図示による 報告書の記載事項 ・ () ・ 地盤の載荷試験方法 ・ 図示による 試験及び載荷荷重 ・ 図示による 報告書の記載事項 ・ ()	[8.28.4]		石綿含有保温材等の除去	<ul style="list-style-type: none"> 除去対象範囲 図示による 除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※ 湿潤化 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 埋立処分(管理型最終処分場) 中間処理(溶融施設は無害化処理施設) 	[9.1.4]	既存舗装の撤去及び再利用	<ul style="list-style-type: none"> ※ 図示による 	[9.5.2]	路床の材料	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>盛土</td> <td>A種 B種 C種 D種</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>凍上抑制層</td> <td>再生クラッシャーラン クラッシャーラン 切込み砂利 砂</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>フィルター層</td> <td>砂</td> <td>図示による</td> </tr> </tbody> </table>	種別	材料	厚さ(mm)	盛土	A種 B種 C種 D種	図示による	凍上抑制層	再生クラッシャーラン クラッシャーラン 切込み砂利 砂	図示による	フィルター層	砂	図示による	[9.5.3]														
	種別	材料	厚さ(mm)																																				
	盛土	A種 B種 C種 D種	図示による																																				
凍上抑制層	再生クラッシャーラン クラッシャーラン 切込み砂利 砂	図示による																																					
フィルター層	砂	図示による																																					
杭地業	杭の材料 ・ 図示による 杭の継手の箇所数、材料、工法等 ・ 図示による 杭の工法、種類、寸法、施工工法等 ・ 図示による () 支持層の位置及び土質(基礎ぐいの先端位置含む) ・ 図示による () 杭の溶接継手 技能資格者の技量 ・ 図示による () 溶接部の確認 ・ 図示による () 杭頭の処理 ・ 処理しない ・ 処理する 処理方法(切断にともなう補強方法含む) ・ 図示による () 支持層への根入れ長さ ・ () 水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 ・ 評定等の評価内容による 記録する施工状況等 ・ 図示による ()	[8.2.15]	石綿含有成形板等の除去	<ul style="list-style-type: none"> 除去対象範囲 図示による 隔離養生(負圧不要)方法 図示による 足場 図示による 除去した石綿含有成形板等の処分 埋立処分(安定型最終処分場) 中間処理(溶融施設は無害化処理施設) 	[9.1.5]	凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験	<ul style="list-style-type: none"> 行う 行わない 	[9.4.4]	路床安定処理	<ul style="list-style-type: none"> 安定処理の方法 置き換え工法 安定処理工法 路床安定処理用追加材料 種類 普通ポルトランドセメント 高炉セメントB種 フライアッシュセメントB種 生石灰 (特号 1号) 消石灰 (特号 1号) 	[9.4.4]																												
砂利地業	材料 ・ 再生クラッシャーラン 切込砂利 切込砕石 砂利厚さ ※ 60mm 範囲 ・ 図示による ()	[8.2.15][8.28.4]	石綿含有仕上塗材の除去	<ul style="list-style-type: none"> 除去対象範囲 図示による 養生方法 除去した石綿含有仕上塗材の処分 埋立処分(安定型最終処分場) 埋立処分(管理型最終処分場) 中間処理(溶融施設は無害化処理施設) 汚泥としての処理 	[9.1.6]	試験	<ul style="list-style-type: none"> 路床土の支持力比(CBR)試験 行う 行わない 路床締り度の試験 行う 行わない 現場CBR試験 行う 行わない 	[9.4.4]	路盤	<ul style="list-style-type: none"> 路盤の厚さ 図示による 路盤材料 クラッシャーラン 粒度調整砕石 再生クラッシャーラン 再生粒度調整砕石 クラッシャーラン鉄鋼スラグ 粒度調整鉄鋼スラグ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 	[9.5.4]																												
砂地業	材料(シルト、有機物等の混入しない締固めに適した砂) ・ 山砂 川砂 砕石 砂厚さ ※ 60mm 範囲 ・ 図示による ()		断熱材	<ul style="list-style-type: none"> 断熱材の種類 断熱材の厚さ(mm) 	[9.2.2]	路盤の構成	<ul style="list-style-type: none"> 図示による 	[9.5.5]	舗装の平坦性	<ul style="list-style-type: none"> ※ 著しい不陸がないもの 	[9.5.9]																												
雑コンクリート地業	雑コンクリートの厚さ ※ 50mm コンクリートの類別 ・ I類 II類 () コンクリートの種類 ・ ※ 普通コンクリート 設計基準強度 ※ 18N/mm2 スランプ ※ 15cm又は18cm	[8.2.15][6.11.1][8.28.4]	外断熱改修工事	<ul style="list-style-type: none"> 断熱材 断熱材の種類 断熱材の厚さ(mm) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	種類	防火性能	備考				[9.2.3]	路盤の構成	<ul style="list-style-type: none"> 図示による 	[9.5.4]	間粒度アスファルト混合物等の抽出試験	<ul style="list-style-type: none"> 行う 行わない 	[9.5.9]																						
種類	防火性能	備考																																					
			既存外壁の処置	<ul style="list-style-type: none"> 既存外壁仕上材の撤去 あり なし 下地面の清掃 行う 行わない 欠損部の改修工法 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 図示による 不陸等の下地調整 断熱材の施工 断熱材製造所の仕様による 外装材の施工 外装材製造所の仕様による 透気層の有無 あり (mm) なし 外装材の外壁への取付け 図示による 	[9.2.4]																																		

工事名称
福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事

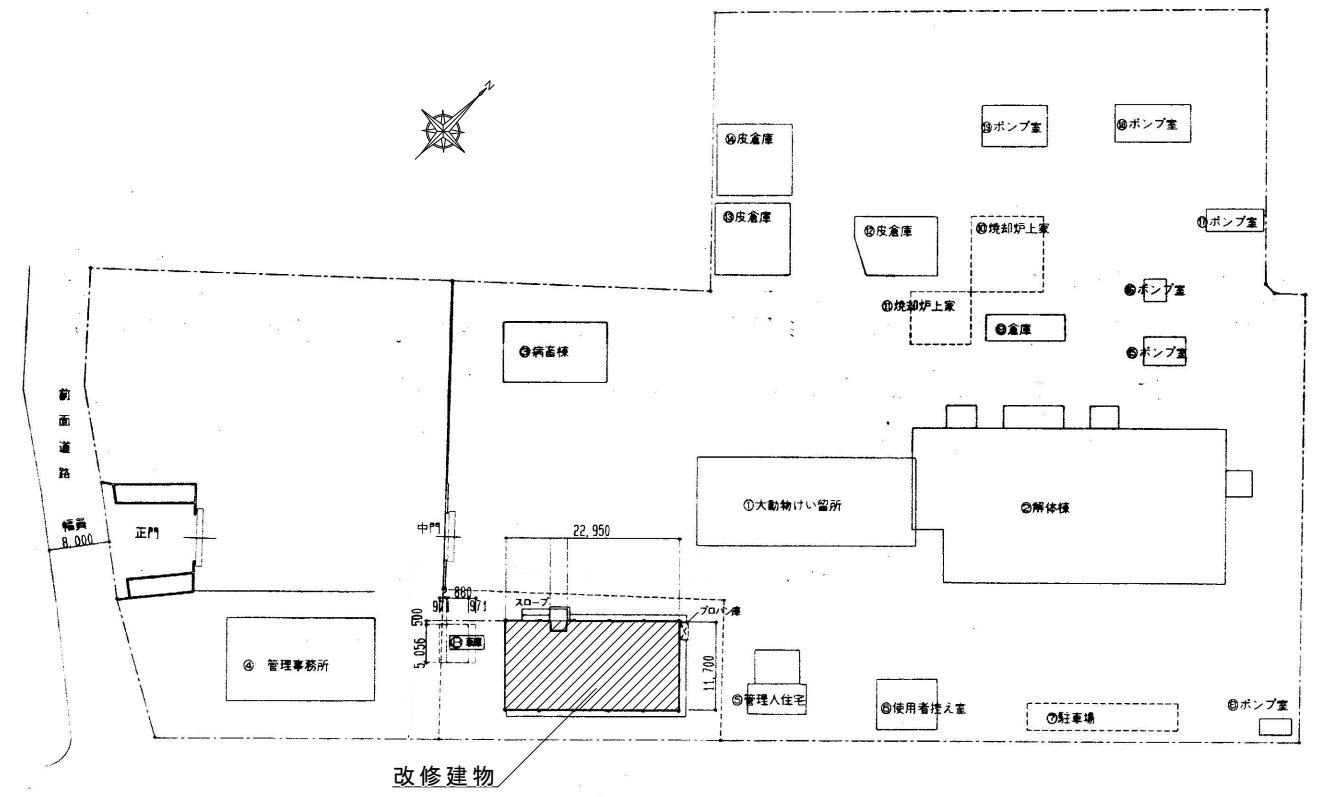
図面名称
建築改修工事特記仕様書 No-9

	福山市建設局建築部営繕課	縮尺率	図面No
	設計	A1=100%	A-09
	2026年 6月	A2=71%	A3=50%

工事場所：福山市御幸町大字中津原1685番地1



附近見取図 S=Non Scale



配置図 S=1/1000



工事名称
福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事

図面名称
附近見取図、配置図

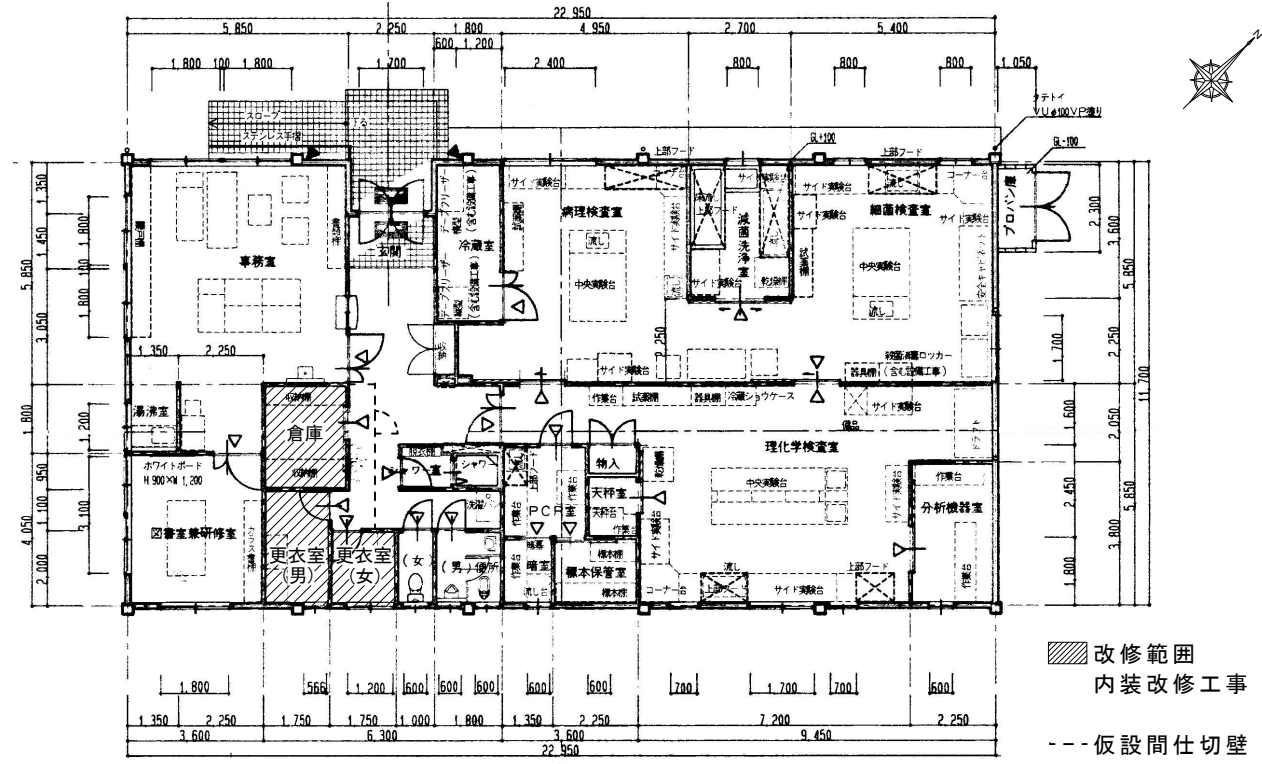
縮尺
S=Non Scale、1:1000

福山市建設局建築部営繕課

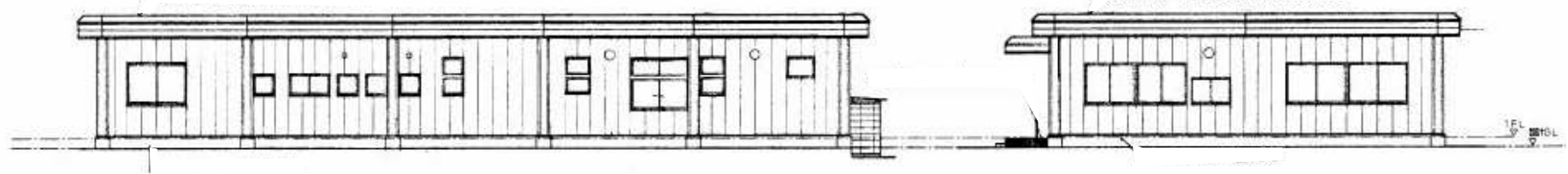
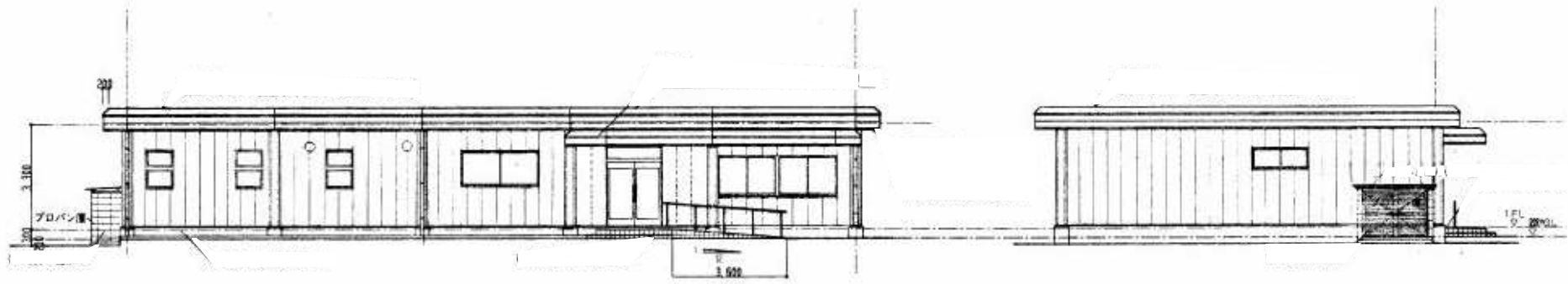
2026年 6月

図面No

A-10



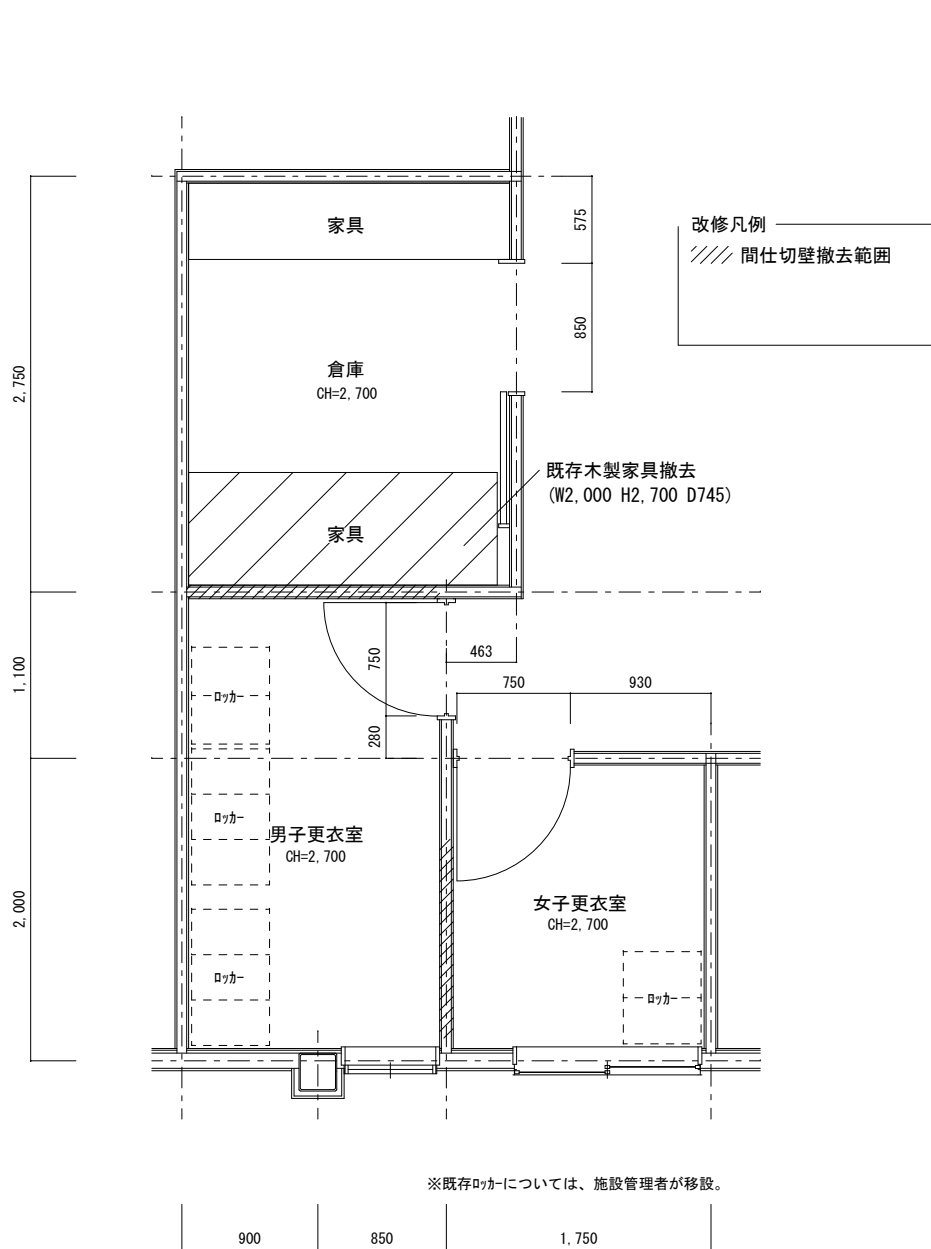
平面図 S=1/200



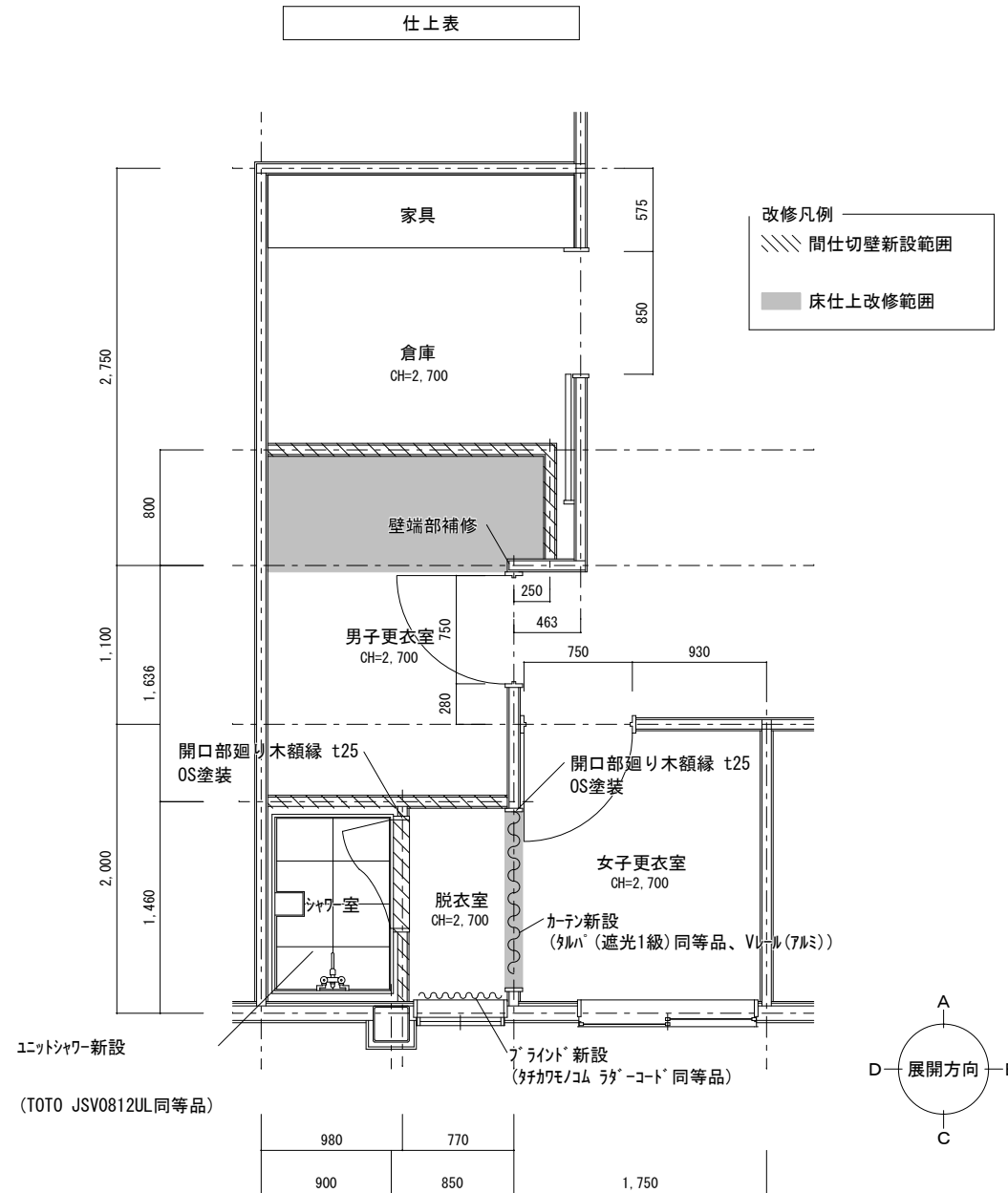
立面図 S=1/200

室名		床		巾木	壁		廻り縁	天井	
		下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上		
倉庫	改修前	モルタル	長尺ビニル床シート t2.0	ビニル巾木 H=75	LGS65	石こうボード張 t12.5、EP塗：一部撤去	塩ビ	LGS	化粧石こうボード張 t9.5
	改修後		長尺ビニル床シート t2.0	(一部撤去・新設)	LGS65	石こうボード張 t12.5、EP塗：一部新設	(一部撤去・新設)	LGS	化粧石こうボード張 t9.5 (既存のまま)
更衣室(男)	改修前	モルタル	長尺ビニル床シート t2.0	ビニル巾木 H=75	LGS65	石こうボード張 t12.5、EP塗：一部撤去	塩ビ	LGS	化粧石こうボード張 t9.5
	改修後		長尺ビニル床シート t2.0 (一部新設)	(一部撤去・新設)	LGS65	石こうボード張 t12.5、EP塗：一部新設	(一部撤去・新設)	LGS	化粧石こうボード張 t9.5 (既存のまま)
更衣室(女)	改修前	モルタル	長尺ビニル床シート t2.0	ビニル巾木 H=75	LGS65	石こうボード張 t12.5、EP塗：一部撤去	塩ビ (一部撤去)	LGS	化粧石こうボード張 t9.5
	改修後		長尺ビニル床シート t2.0 (一部補修)	(一部撤去・新設)	LGS65	石こうボード張 t12.5、EP塗	塩ビ	LGS	化粧石こうボード張 t9.5 (既存のまま)
脱衣室 (シャワー室)	改修前								
	改修後	モルタル	長尺ビニル床シート t2.0	ビニル巾木新設 H=75	LGS65	石こうボード張 t12.5、EP塗：一部新設	塩ビ (一部新設)	LGS	化粧石こうボード張 t9.5 (既存のまま)

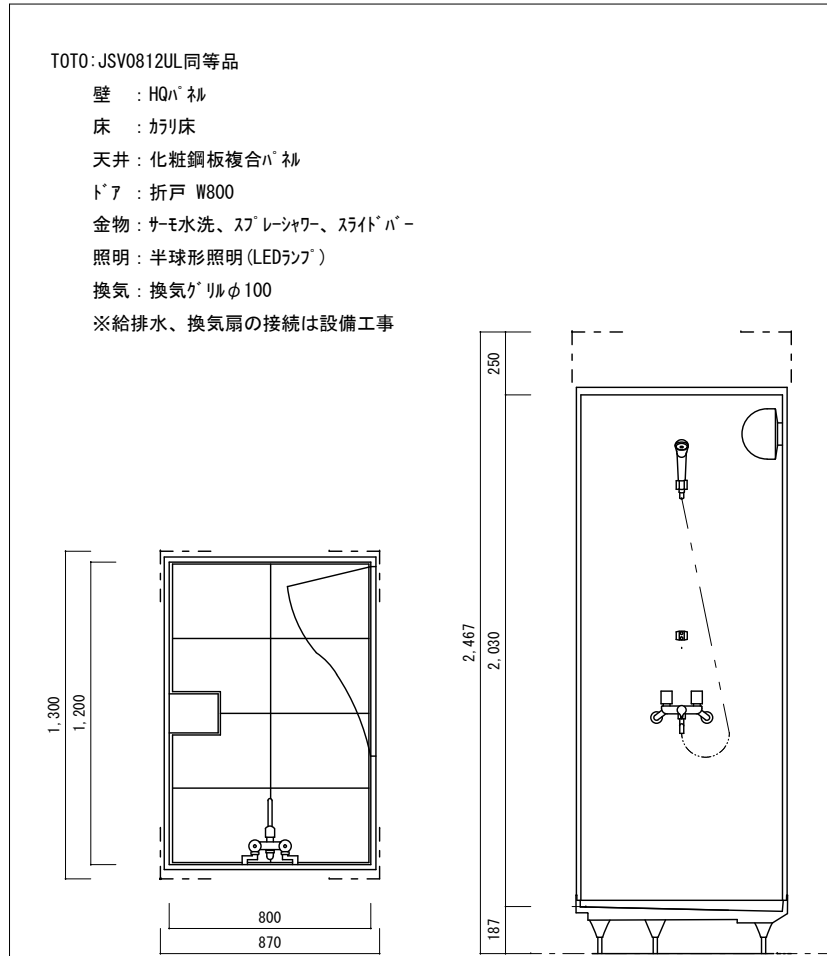
※ 既存石こうボード、既存ビニル巾木については75% 剥離率を含有とみなす。



平面詳細図(改修前) S=1/50



平面詳細図(改修後) S=1/50



ユニットシャワー参考図 S=1/30



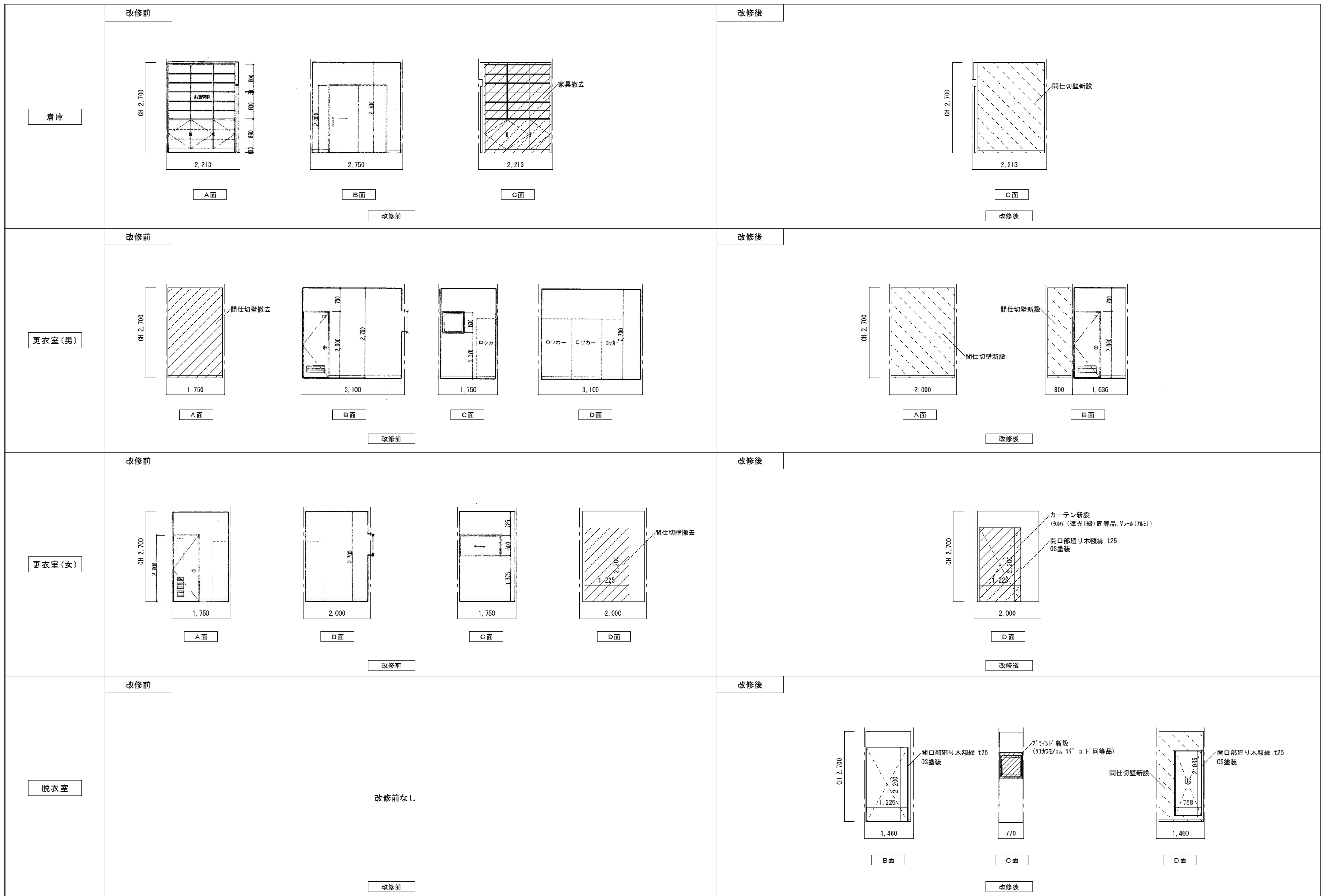
工事名称
 福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事

図面名称
 平面詳細図、仕上表、ユニットシャワー参考図

縮尺
 S=1/50、1/30

福山市建設局建築部営繕課
 2026年 6月

図面No
 A-12



参考数量書

§ 工事名称 福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事

§ 工事場所 福山市御幸町大字中津原1685番地1

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市食肉衛生検査所シャワー室改修工事

工事場所 福山市御幸町大字中津原 1 6 8 5 番地 1

【工事概要】
・シャワー室改修工事 一式

【別途工事】
・給排水衛生設備工事
・電気設備工事

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

食肉衛生検査所		内装改修				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
壁合板・ボード撤去	一重張り 石綿含有 集積共	17.3	m ²			
ビニル幅木撤去	石綿含有 集積共	6.5	m			
壁下地撤去	集積共	16.3	m ²			
既存家具撤去		1	式			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300	16.3	m ²			
壁せつこうボード張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 継目処理 -	32.6	m ²			
ビニル幅木	高さ75	9.6	m			
天井廻縁	塩化ビニル製	9.6	m			
木製額縁	杉 120×25	11.2	m			
床ビニルシート部分補修		1	式			
既存天井補修補修		1	式			
既存間仕切壁取合部補修		1	式			
計						

